

農畜産物集出荷所を建設

決算総 合計で一億円近い黒字

6月定例会

町議会六月定例会は、六月十七日から開かれました。冒頭で行われた畠山町長の行政報告のあらましを紹介いたします。

昭和六十二年度決算は、一般会計八千八百万円、国民健康保険会計四千万円、診療所会計二千六百万円、宅地造成

事業会計六千二百万円余りの黒字が見込まれ、全会計の収支では二億円弱の黒字決算となる見込みです。厳しい地方財政の中、町財政の健全性を保持できたものと思います。

ごみ処理試験場

七月から操業

昨年以來、増沢で工事が行われていた東洋燃機株式会社のごみ処理試験事業は、六月中に全工事が完成。七月から町内のごみの全量を集め、ごみから燃料を作出する事業が操業されます。燃料を使用した展示施設として、合川西小学校プールの温水装置と、

大野台園芸施設の温風装置を同社の負担で建設。全国から視察する人々に展示されることになりました。

企業誘致については町議会の正副議長、常任委員長で構成する『工場誘致促進委員会』を設置。今後も強力に推進することにしており、三木田関の沢付近にも工場等の誘致を図るため、三杉の用地を取得する交渉を進めています。

また、県と石油資源開発株式会社が共同で、高長橋上流(木戸石地内)に、石油、天然ガスの試掘工事を行うことになっており、その結果に期待しています。

転作の強化が進む中で、農家に普及を図っているアワの栽培は、昨年の一・二倍から、今年は三・三倍に拡大。スイートコーンは、昨年、悪天候

により九割七万本の収穫にとどまりましたが、今年は十五割に作付し、四十万本の収穫を予定。市場では味の良さが評判で、秋の収穫に注目しています。今年度から町と農協が補助金を出して転作田への飼育を奨励している比内鶏は、昨年の二千五百羽から、本年度は九千羽に増えています。

比内鶏は、十月末に町農協が事業主体で完成する農畜産物集出荷所で解体出荷されますが、すでに首都圏から正月用に大口の注文がきています。

阿仁川筋農免農道は松ヶ丘団地―木戸石間の舗装道路が完成。今年度は一億五千七百万円の事業費で、道路工、用地取得が行われます。さらに二期地区の上杉―下杉間の用地買収と森吉町地内の工事が行われ、その事業費は九千万円です。

大野台地区国営農地開発事業については鷹巣町、森吉町、当町の三町が申し合わせて、農地管理公社資金を利用して用地を一時収積して農地に造成し、そのあと地区別・団地別に農業生産法人等に再配分する試案をまとめ、町促進協

議会の総会に提案しました。公社の無利子資金を利用できるよう、県と協議中です。営業は団地別作目にするよう指導する方針で、作目などについての協議を重ね、地権者や町民各層の理解と協力を求めてまいります。

高速道・空港の

誘致を要望

能代―大館間の高規格道路は、今年度、路線調査を開始。将来、自動車専用道路となる見込みであり、大野台にインターチェンジができるよう、働きかけてまいります。

県北空港は、県の六月定例会に三千万円の前算が計上され、大野台を含む四地区について、適地調査が行われることになりました。今後、大野台への誘致にむけて、精力的に働きかけていきます。

山村留学制度の基本は、都市社会の子供たちが、原則として一年以上、親元を離れ、自然豊かな農山村に留学し、地元農家などでの生活体験などを通じて個性と自主性を育てるといことです。この制度を、地域の活性化に結びつ

けるため、現在、調査を進めながら、財団法人「育てる会」との話し合いを行っています。

診療所の医師確保は、秋大医学部第一内科より、六月から来年五月まで、医師の派遣が決まり、医療体制が確立。診療所の経営は、前半九月頃までは赤字経営が予想されますが、後半からは収支の均衡が保てるよう努力します。

役場の事務処理については、発達のめざましい高度情報処理技術を積極的に導入するため、各種研修会に職員を参加させる方針です。また、自治研修会などに参加させ、全体の奉仕者として、自治体職員

広報
あいかわ
'88/ 7 No.362号
昭和63年7月1日 秋田県合川町
編集 総務課 ☎0186 (78) 2100



上水道事業に着手

森吉山ダムから導水し全町へ

5月26日に開かれた第3回臨時議会で「合川町水道事業」について条例と予算が可決されました。この条例は全町に上水道を実施するもので、今年度から昭和76年度まで14年間にわたって工事が行われることになりました。

町の水道事業は現在、十カ所の簡易水道と二カ所の小規模水道があり、全町の九一％の普及率になっています。しかし、▽小規模な施設が多く維持管理の問題が多い▽水位が低下し、水源に不安

がある▽水の利用が増え、対応できない施設が年々増えている▽施設の老朽化が進み建て物の建て替えや、配管の漏水が多いことなど、多くの問題をかかえています。

特に水源については、湧水（五ヶ所）と地下水（井戸七ヶ所）に頼ってきましたが、一部で冬期・夏期に給水制限を実施。水不足とともに、その水質についても、将来的に不安が指摘されています。

これらの問題を解消するにはダムの表流水を利用することが望しく、全施設を統合し、その水源を森吉町地内小又川に建設される「森吉山ダム」に求める上水道事業が実施されることになったものです。

この事業には長期的に安定した給水が得られること、維持管理費や電気料が少ないことなど、大きなメリットが考えられています。

計画ではダム水のうち森吉町と当町の上水道用水（当町分五千リットル）を確保。その水利権が設定されています。

ダム水は二町の水道用水と大野台かんがい用水の共同導水路を、大野台地内（森吉町松栄）の浄水場まで約十六キロ導水。浄水処理された水が町内（上杉字赤坂）の配水施設に送られ、そこから各地区の現在の簡易水道に結ばれます。

工事は年次計画で進められ、今年度は、配水場を建設。昭和六十九年度には、一部でダムからの給水が行われる予定です。

です。なお、上水道工事費について受益者の追加負担はありません。

計画給水人口は目標年次一万四百人として設定。人口の増加を期待しながら、良質の水が将来的に確保されることとなります。

上水道事業は、公営企業として水道課を設置して実施。水道についての連絡、問い合わせは水道課（☎七八―二一五）をお願いします。

**六月定例議会
可決された議案から**

勤労者福祉研修施設（李岱）
年度内に完成へ

六月定例町議会で可決された議案の主な内容は次のとおりです。

合川町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険税の税率などを改正しました。

合川町過疎地域振興計画の変更

町の過疎地域振興計画について、事業の増加などにもない、一部を変更。

町行造林契約の締結

鎌沢字務沢の六畝で町行造

林契約を締結。町行造林契約では、六十年後に伐採し、その収入を町、部落で二分の1ずつ分配することになります。

固定資産評価審査委員会委員人権擁護委員の推薦について
固定資産評価審査委員に杉湖四郎治氏・木戸石。人格擁護委員に藤島正夫氏・木戸石、工藤正三氏・上杉（いずれも再任）を選任することに同意。

昭和六十三年度補正予算

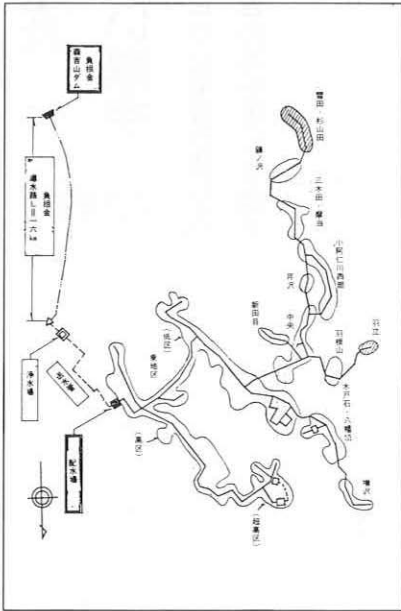
一般会計で三億三千六百五十八万七千円を追加し、予算額は三十億四千三百三十一万二千元になりました。主な補正の内容は、次のとおりです。

勤労者福祉研修施設建築事業費追加三千四百三十九万五千円（今年度で完成） 農業振興費追加一億二千四百二十二万八千円（林道工事費、農畜産物集出荷施設建設費補助金など） 農村総合整備モデル事業費追加二千四百八十七万六千円（農道工事費など）

道路新設改良費追加六千五百四十五万七千円、公営住宅建築費追加四千二百三十二万四千円、学校管理費追加千八百十四万四千円

災害復旧費追加千四万円

概要



関の沢公園(三木田)に休憩棟などが完成

「全県一の公園」めざして

記念の植樹

合川南小学校グラウンドの裏側にある関の沢池の一带約十七ヘクタールで、自然公園としての整備が進められています。

昭和六十一、二年度の
の新林業構造改善事業
では管理・休憩棟、あずま
屋、広場、遊歩道の整備な
どが完成。五月二十七日、そ
れを記念して、南小児童と三
木田ことぶきクラブの皆さ
んによる植樹が行われまし
た。記念植樹で畠山町長は
「全県一の公園をめざして
整備を進めたい」とあいさつ。
ことぶきクラブ代表の三浦長
四郎さんと、花田稔校長先生
らが「すばらしい自然に誇
りを持ち、みんなの公園に
しよう」と誓い合いました。
同公園は神秘的な関の沢池
を中心に、豊かな自然環境が
何よりの自慢。緑の中の保護
の場所として喜ばれています。



▶ 六年生の金田美紀さんと伊藤丈君が「自慢できる公園ができてうれしい」とあいさつ。

▲林ごしに関の沢池を見おろす管理休憩棟、周囲の自然にとけこんだ心休まる施設として好評。



▲管理・休憩棟では子どもたちのこんな「遊び心」にも工夫



▲レンゲツツジ 150本を植樹。このあと15年後に開封するタイムカプセルを埋設。



▶お祝の紅白まんじゅうにニッコリする一年生。



町内では、交通事故がたいへん増えてい
ます。しかも、死亡事故（統計外）などの悲し
い事故が続いています。

八月三十日には統計上の交通死亡事故ゼロ
の記録が三千日になり、「県内一のモデル町」
をめざす当町で、なぜ、こんなに事故が続い
ているのでしょうか。

なぜ!?

— ぶえ続ける交通事故 —

町では六月十三日、
交通安全対策会議を開
きました。この会議に
は警察署・役場・町内
団体・事業所などの代
表が参加。改めて交通
安全の町民運動の徹底
への決意を新たにしま
いました。

被害者も加害者も町民—

深い悲しみを忘れずに

町内の昨年中の人身事故は
二十四件。一昨年の十六件に
比べ急激に増えており、今年
も、ほぼ昨年と同じペースで
事故が発生しています。近接
町村で事故が減少しているの
に比べて、特に目立っていま
す。

「事故件数・事故の内容とも
に、最悪の状態。記録上のゼ
ロ三千日の榮譽をめざすと
もに、内容的にもみんなが誇
れるものにするために新たな
スタートのつもりで、安全の
徹底を図ろう」（町長）と真
剣な話し合いが行われました。

森吉警察署・榎交通係長が
町内の交通事故の概況を説明。

それによると▽町の人が町内
で起こし、被害者・加害者と
も町内という事故が多い。▽
暴走など、悪質な違反は少な
く、ちよつとした不注意が重
大事故につながっている。と
いうことで『町民一人ひとり
が気を引きしめれば、この町
の事故は減らせる』とのこと
でした。

会議では、こうした悲しい

事故の状況をふまえて、
その対策を話し合い、
次のような重点対策を
まとめました。

町

では◎交通指導
隊の巡回指導を強化する。

◎広報無線の活用などにより
一日・十五日の交通安全の日
の啓発を徹底する。

◎夏の安全運動（八月一日
十日）の活動を重点に、交通
死亡事故統計ゼロ三千日の達
成をめざす。◎行事・会合で
はできるだけ「交通安全」を
話題にする。

一瞬の油断が

重大事故につながる

話し合いの中では、参加者
が具体的な危険箇所も指摘。
「路上駐車が、歩行のじやま
になっており、通学児童がア
ブナイ」配達・回覧は道路の
片側から行い、横断を少なく
しよう」「ミニバイクは、方
向指示の忘れが多くヒヤリと
する」などの事例が出されま
した。

さらに、「地区の人が、地
区内で事故を起こさないよう
に」「飛び出しが、いつ起
きても対応できる運転を」「
自分のことは自分で守ると
いう、心の教育をしつかり
と」と呼びかけ。会議の参
加者を通じて、町民一人ひと
りに改めて、「一瞬の油断の恐
しき」を訴え合うことを誓い
合いました。



学

校・保育園では◎飛び
出し事故の徹底 ◎下校
時・家に帰ってからの安全指
導 ◎中学生の自転車ヘルメ
ット着用と一列走行の徹底。

企

業・職場では◎「朝の
会」などを利用した安全の
呼びかけ ◎職場内の安全委員
会での交通安全指導の強化を
行う。

大野台に十社目の企業誘致

集材材の㈱ウツズ

大野台工業団地に十社目の誘致企業として㈱ウツズ（鈴木稔代表取締役）の進出が決まりました。㈱ウツズは山文林産合資会社（山形県鶴岡市）と二ツ井パネル合資会社（鷹巣町）が合弁して設立。両社で開発した集材材は、耐久性、美しさ、価格などの面で優れた評価を得ており、その生産基地として大野台への進出を決めたものです。

健やかな成長を祈って

誕生の森植樹

昨年度、町内で生まれた赤

ちゃん七十八人。五月二十八日にえぞ館公園で行われた記念植樹には、四十七人が両親や家族といっしょに参加しました。



木戸石C（チーム）が優勝

熱戦—ゲートボール大会

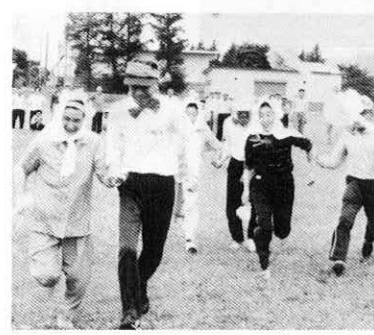
第八回町ゲートボール大会は六月十四日、松ヶ丘グラウンドで開催。三十チームが参加し熱戦に歓声があわいていました。結果は次のとおりです。

- 準々決勝 木戸石B11—11 駅前B
- 木戸石C13—6 芹沢八幡岱A
- 20—7 西根田 鎌沢A
- 13—8 上杉A 準決勝木戸石C
- 19—9 木戸石B 鎌沢A
- 9—6 八幡岱A 決勝木戸石C
- 13—7 鎌沢A

レク・スポーツで若さいっぱい

ことぶき大学

ことぶき大学のスポーツとレクリエーションの集いが、六月十六日、合川中学校グラウンドで開かれました。佐藤つささん（東根田）が選手宣誓。体力と技術を競い合いながら若さいっぱいの一日でした。



平川ゆきえさん二種目で新記録

小学校陸上記録会

町内小学校の陸上記録会は五月二十五日、合川中学校グラウンドで開催。四年生以上の児童が、タイムを競い合いました。盛り上がる父兄の声援合戦の中、平川ゆきえさん（東小）が四年百斤、六百斤の二

種目で大会新記録をマークしました。

ひばりヶ丘ホームで除草奉仕

除草奉仕

大野台の里ひばりが丘ホームの皆さんが今年も農村運動広場と東保育園々庭の除草奉仕を行いました。



毎年続けられている奉仕作業

町長日記から

六月十七日、町議会改選後、初の定例会は一般質問が四氏であった。四時間の連続した答弁のあと、議会運営委員会の懇親会に少し顔を出して帰宅。焼酎のお湯割を飲んで早く就寝したせい、十八日は、朝三時半起床。戸外に出た。

六月十七日、町議会改選後、初の定例会は一般質問が四氏であった。四時間の連続した答弁のあと、議会運営委員会の懇親会に少し顔を出して帰宅。焼酎のお湯割を飲んで早く就寝したせい、十八日は、朝三時半起床。戸外に出た。少し暗いが、夜明けが一瞬刻みのように、あたりの闇をはらってゆく。久し振りに田圃をよこぎり、芦沢大橋の上に立つ。眼下はせせらぎとなつて左岸から右岸へ流れ、また、左岸へと

立ち話で、今は亡き友人を偲（しの）び、それからわが家に入った。時計を見たら五時であった。

（義）



しかし、こうした白津山の

豊かな自然の中
「伝説」を探る

その信仰や修限(しゆげん)者、ふるさとの歴史とのかかわりは、たいへん深かったようです。現在の鎌沢のお寺は白津山正法院。名前が示すとおり、その前身は、白津山の山頂付近にあったとされています。

に台石の無い五輪塔があり、その台石は白津山に埋もれているといわれています。「台石」をはじめ、白津山とふるさとの歴史の考える手が見つけようと、文化財保護協会員ら十一名が参加しました。一行は春慶沢(峰越林道)から登山。頂上手



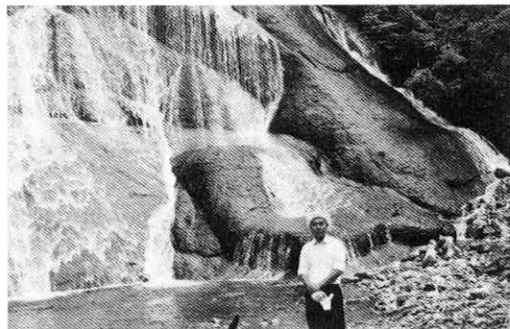
ふるさとの歴史とロマンを求めて
白津山で発掘・調査

白津山は標高四百四十三・二メートル。当町では一番高い山で、誰でも登れるハイキングコースとして、親しまれています。この白津山は、古くから信仰の山として知られています。尾根づたいに連なる房住山(琴丘町)を中心に、寺々が栄えたとの古書があり、

歴史には秘められた部分が多く、語り伝えられるロマンの世界が広がっています。合川町文化財保護協会(御所野長三郎会長)では、四月三十日、白津山の踏査と発掘の調査を行いました。今回は五輪塔の「台座」をめざして発掘。三里宇五輪塔の林の中

前から目的地に入り、雑草をなぎ払いながら調査開始。寺院の跡とされる場所を発掘。今回は残念ながら新しい遺構は見えてきませんでした。普通、山中に見られることのないツツジの大群落を発見。盛時の庭園の跡ではないかと話し合われました。

現場では正法院・清水忠道住職が僧衣に着変えて参加者と読経。祖霊への祈りを新たにしました。



調査ルートは写真の不動の滝をはじめ自然の魅力でいっぱい。

文化財協会では、今後、さらに文献の学習と現地調査を計画。御所野会長は「五輪塔には必ず台座があったはず。白津山の土盛りをした形跡の場所などを、本格的に調査したい」と意欲を示しており、広く情報の提供などを呼びかけています。

寺社の跡とされる場所で読経をささげる文化財協会の「調査隊員」の皆さん

ご協力ください

町内遺跡分布調査

秋田県教育委員会では、今年度、当町全域で遺跡の調査を行います。

町内には二十一カ所の遺跡が知られており、その確認と新たな遺跡の調査を行うものです。お近くに遺跡と思われる場所がありましたら、町公民館(☎七八―二一―四)か文化財保護協会にお知らせください。

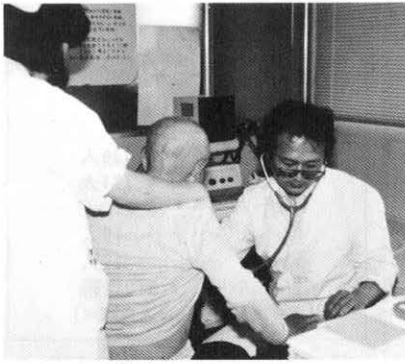
ご協力ください

中学校教育後援会

七月二日から、中学校郡市総合体育大会が開かれます。皆さんのご声援をお願いします。

合川中学校では、教育後援会への協力を広く呼びかけています。

一口一千元の会費を近くの中学生または、中学校・役場窓口にお届けください



ご利用ください 無料人権相談所

町の人権擁護委員協議会では、秋田地方事務局大館支局の協力を得て、無料人権相談所を次のとおり開きます。

土地や家屋の問題、近所とのトラブル、子供のいじめ、家庭もめごとなど、心配ごとをかかえている方は、お気軽にお出かけください。

相談事項は、一切秘密に扱いますので、どしどしご利用ください。

よろしくお願ひします

合川診療所長に水野医師着任

六月から町診療所長として、水野斎司（ひとし）医師が着任されています。水野先生は昭和五十八年に秋田大学医学部を卒業され、一年間当町で尽力されることになっていま

町診療所で診察にあたられる水野先生

なお、相談には町の人権擁護委員会や秋田地方事務局大館支局の職員が応じます。

▽日時 七月五日（火）午前十時から午後三時まで

▽場所 町老人いこいの家「寿荘」

ご存知ですか

検察審査会

検察審査員は、選挙権のある人の中から、「くじ」で選ばれています。町のくじで検察審査員の候補者に選ばれた人には、その都度、通知されま

すのでよろしくお願ひします。

検察審査会は不起訴処分への可否について、申し立てにより審査する制度です。くわしくは、大館裁判所におたずねください。

危険物取扱者試験

試験日 甲種・乙種・丙種 八月九日 丙種 八月二十七日 申込締切 七月十二日
くわしくは広域消防合川分署でおたずねください。

小型船舶 (4級)

操縦士 (湖沼) 講習会

講習及び試験日 七月下旬
講習人数 約三十名 講習料 試験料 四万五千円（宿泊費含） 申込先 森吉町役場内 阿仁川漁業協同組合

自然と音楽を みんなであそぶ

大野台ハイランド
野外パーティー

八月十四日午後四時
野外ステージ広場で

あなたもどうぞ

大野台農地開発の 講演会のお知らせ

『試練が問われるこれからの農業』

—大野台農地開発の野次馬的提言—

とき 7月6日午後2時～

ところ 鷹巣阿仁広域交流センター

講師 三枝敏郎氏
さいぐさとしろう

（農学博士・土壤生物研究、植物、探検、園芸などについて、多くの著書や講演活動が知られています）

誰でも参加できます。お気軽にどうぞ！

農業情報は

テレホンサービスで

☎六二〇〇二九

鷹巣農業改良普及所では農業技術情報の無料テレホンサービスを行っています。

二日～八日 夏の食生活
九日～十五日 穂肥と葉
いもち対策 十六日～二
十二日 いもち病・紋枯
病の防除 二十三日～二
十九日 秋野菜の作り方
三十日～八月五日 出穂
期の水管理

ふれ合いと対話が育てる

子の未来

7月は青少年を非行から守る全国強調月間です。あなたの身のまわりで気が付いたことがあります。すぐに駐在所か学校などにお知らせください。

7月こよみ

JULY

1	金	仏滅	
2	土	大安	
3	日	赤口	若妻移動研修
4	月	先勝	
5	火	友引	
6	水	先負	あんま、はり奉仕 9日まで
7	木	仏滅	出稼互助会総会
8	金	大安	
9	土	赤口	
10	日	先勝	婦人学級
11	月	友引	
12	火	先負	
13	水	仏滅	
14	木	赤口	停電子定 駅前9時～12時
15	金	先勝	
16	土	友引	部落代表者会議
17	日	先負	納税組合長会議
18	月	仏滅	
19	火	大安	海外研修生来町
20	水	赤口	
21	木	先勝	
22	金	友引	
23	土	先負	
24	日	仏滅	町民体育祭
25	月	大安	
26	水	赤口	
27	水	先勝	
28	木	友引	夏休み子供教室 8/2まで
29	金	先負	
30	土	仏滅	
31	日	大安	招待サッカー大会 消防訓練大消防訓練

国民年金

サラリーマの奥さん 届け出てますか

今月30日は特別な日——第3号被保険者の届け出の締切日です。

61年の4月新しい年金制度がスタートしましたが、その時にサラリーマンの奥さんなど第3号被保険者に該当していた方、あるいは、61年6月までの間に第3号被保険者に該当するようになった方は、その旨の届け出を63年7月までにすませなければ



交通死亡事故統計

7月11日で ゼロ 2950日

慶弔だより

〔お誕生おめでとございます〕

福岡	知美	駅前	仁	二女
佐藤	美香	弥栄	吉正	長女
畠山	孟紀	木戸石	一弘	長男
齊藤	人美	下杉	正人	長女
松橋	城久	大内沢	久司	長男
後藤	正樹	下杉	則明	長男
工藤	健伍	上杉	正史	長男
山田	邦裕	桃栄	武弘	二男

〔謹んでおくやみ申し上げます〕

長沼	長一	道城	本人	
佐藤	積蔵	川井	本人	
細田	ミツエ	李岱	修一郎	母
堀江	久次郎	美栄	本人	
伊東	昭三	杉山田	本人	
森岡	イト	桃栄	修一	母
加藤	政治郎	鎌沢	文夫	父

わたしたちの町

人口
男…………… 4,436人
女…………… 4,774人
計…………… 9,210人
転入…………… 19人
転出…………… 16人
世帯数……… 2,310世帯
(5月末日住民登録人口調べ)

ばならないことになっています。

もし、届け出が遅れると、遅れた分だけ年金額が低くなりますから、該当する方は必ず今月30日までに届け出をして下さい。

税

マイホームを売ったとき

マイホームを売った場合の譲渡所得の課税の特例制度の一部が、この4月1日から変わりました。特例制度にはこれまで①3000万円の特別控除の特例 ②買換え(交換)の特例がありましたが、買換え特例の要件が変わりました。また③軽減税率の特例が新設されました。くわしくは町財政課または大館税務所へどうぞ。

善意のご寄付

〔香典返しにかえて〕

道城	長沼	正昭	(故父 長一)
桃栄	森岡	修一	(故母 イト)
川崎市	佐藤	キナ子	(故夫 二郎)
上杉	正田	清	(故父 太一郎)
杉山田	伊東	てつ子	(故夫 昭三)

〔広報郵送料として〕

安藤明憲 千葉県野田市柳沢77

〔物品寄付〕=ぞうきん

川井ことぶきクラブ
李岱ことぶきクラブ

夏休み——

水の事故を

ふせぎましょう